2024年問題への備えはできていますか?

デジタルツインはその強力なソリューションとなりえます!

2024年問題:2023年4月から、月60時間を超える時間外労働の割増賃金率がすべての企業を対象に50%となったが、

さらに2024年4月からはドライバーの年間時間外労働時間が上限960時間に制限される。

デジタルツイン:現実世界の情報を元に、まるで双子であるかのようにコンピュータ上で再現しシミュレーションする技術。

製造、運輸、物流、都市開発など、あらゆる業界でDXを加速させる手段として期待されている。

51 WORLD のデジタルツイン

51WORLD: 2015年、中国で設立されたデジタルツイン・ソリューションのリーディング・カンパニー。現在までにオーストラリア、米国、

欧州、シンガポール、日本他、世界8か国130都市で事業展開。スマートシティやスマートインフラをはじめ、多くの領域で、最新のデジタルツイン・プラットフォームを用いた、1800を超えるプロジェクトを実施している。

https://www.51aes.com/ https://www.51vr.com.au/



スマート運輸



スマート交通



スマート工場



スマート物流

動 WORLD ソリューションの強み

- **▶ IT標準プラットフォーム上にシステムを構築**
- > 低価格な導入コスト(右図ご参考)
- ▶ アジャイル、かつスムーズな導入(裏面ご参考)
- > 国外、国内含め多くの導入実績(裏面ご参考)

【トピック】

国土交通省主導の全国3D都市モデルの整備・データ化プロジェクト 「プラトー」にソリューションを提供し、エリアマネジメントのユースケース 作成に貢献いたしました。

https://www.mlit.go.jp/plateau/

おためし試験導入 280万円~



本番導入 1000万円~

デジタルツイン領域、機能レベルによって価格は変動します。 システム要件お打ち合わせ後に、追って見積いたします。

ご連絡先

合同会社ジュナティカジャパン 東京事業所

- ☎ 070-5651-3106 (担当 矢部)
- https://www.Junatica.com/

いつでもご相談、お問い合わせください。

ご参考資料

標準的なデジタルツイン導入プロセス

51WORLDのソリューションは、IT業界標準プラットフォーム上に、独自のツールキットを用いて 実装されるため、アジャイルな開発とスムーズな導入が実現できます(平均導入期間3カ月)。 各領域ごとのコンテナを有しているためUIも扱いやすいものになっております。 お客様担当 弊社担当 CAD BIM GIS, etc 1. 建築物・設備の モデルデータ準備 システム開発 3. UI画面、APIイン タフェース開発 準備

*機密情報になるものは、御社で設定いただきます

6. IoT設備と連携、他

システムと連携*

デジタルツイン導入実績

ムを構築・リリース

ウエブサイトにて、多くの事例をYouTube動画にて紹介しております。お問い合わせいただければ技術員より個別のご説明が可能です。

*** https://www.youtube.com/@51world2





7. 保守・再開発



2022年4月22日 NHKで51WORLDが紹介されました。

https://www3.nhk.or.jp/news/html/20220425/k10013594101000.html



